



# うらそえ市議会だより

9月定例会

第211回(12月)定例会  
12月2日開会予定

会期日程等は、決定次第ホームページにてお知らせいたします。



定例会のお知らせ↑

## 令和5年度一般会計決算審査特別委員会の様子

### 第210回

## 定例会の概要及び経過

第210回定例会は、9月3日招集、9月27日閉会の25日間の会期で開かれました。

初日は、令和5年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定についてなど、計23件の議案について提案理由が説明されました。

9月9日からは22人の議員が一般質問を行いました。

9月17日は、議員提出議案第4号市内小規模保育事業所への特別指導監査結果に対して厳正な対処を求める決議が追加上程され、全会一致で原案のとおり可決しました。その後、市長提出議案の審議に入り、諮問第3号人権擁護委員候補者の推薦について(平良 テル子)は適任、議案第59号浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任について(銘苅 正康)は全会一致で同意、議案第60号教育委員会委員の任命について(大兼 奈月)は賛成多数で同意、議案第68号令和6年度浦添市一般会計補正予算(第2号)は全会一致で原案のとおり可決しました。そのほか決算認定議案を含む市長提出議案については令和5年度一般会計決算審査特別委員会や各常任委員会に付託しました。

9月27日の最終日は、「松本哲治市長の公職選挙法違反の疑いについて」及び「次年度からの学校給食費の値上げ方針について」の緊急質問を日程に追加し、複数の議員が質問を行いました。その後、各常任委員会へ付託した議案及び陳情について各委員長からの報告後、質疑、討論、採決を行い、その結果、議案第69号から74号は原案可決、議案第75号浦添市国民健康保険条例の一部を改正する条例については、委員会への再付託及び継続審査を求める動議が提出され、採決の結果、賛成少数で本動議は否決となり、本議案の採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。議案第76号及び77号は原案可決、議案第78号及び79号は同意、議案第80号は可決しました。陳情については、1件を不採択、2件を採択、1件を趣旨採択しました。その後、議員提出議案第5号が追加上程され、全会一致で原案のとおり可決しました。最後に各常任委員会からの閉会中継続審査の申出を承認し、第210回定例会を閉会しました。



# 令和5年度 一般会計決算審査特別委員会

9月17日及び10月22日から10月30日までの日程で、令和5年度浦添市一般会計決算審査特別委員会を開催しました。

## 【令和5年度一般会計決算審査特別委員会委員】

委員長	又吉謙一	副委員長	新垣有太
委員	大城翼	委員	具志堅興一
委員	比嘉武宏	委員	濱崎早大
委員	上原聖也	委員	金城幸乃
委員	稲嶺伸作	委員	銘苺田
委員	又吉健太郎	委員	田畑翔吾
委員	真栄城玄誠		

## 一般質問

9月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。また、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



濱崎 早人



- だこの都市・浦添の振興に関する協議会の取組みについて
- GW2050 PROJECTSについて
- 消防行政について
- 防犯カメラの設置について

録画映像はこちらから



議員 振興策の進捗状況について伺う。

企画部長 進捗状況につきまして、現在、西海岸周辺エリア基本構想策定事業と内陸エリア基本構想策定事業にそれぞれ着手し、本市の振興に資する事業計画案の取りまとめに向け作業を進めている。

議員 GW2050 PROJECTSについて伺う。

西部開発局長 GW2050 PROJECTS、那覇空港の機能強化と今後返還が予定されている基地跡地の一体的な利用と開発を図り、次世代の沖縄を象徴する世界に開かれたゲートウェイの具現化をすることを目指しており、那覇空港及び那覇軍港跡地、牧港補給地区跡地、普天間飛行場跡地について、価値創造重要拠点と位置づけ、沖縄のブランドデザインを描く。

議員 牧港出張所の施設整備について伺う。

議員 牧港出張所の施設整備を進めていく上で、事前に公共FM推進チームと協議を行う必要がある。その中で牧港出張所の老朽化対策においては、令和4年2月に公共FMと協議において移転建て替えに際しては、牧港出張所、内間出張所の統合も含め検討する提言がなされており、出張所の統合を含めた浦添地域の西側地区への移転検討が令和5年3月に策定した。これを基に本市消防本部においては、キンザリ返還を見据えた施設整備が求められる中、牧港補給地区の返還後の跡地、若しくは西部地区に移転候補地区として検討を進めているところ。

議員 中国泉州市交流事業の架け橋となる人材育成について伺う。

指導部長 本市から泉州市への訪問は8回。生徒数は127人、泉州市から本市への受入れが9回、生徒数は122人となっている。世界とのかけ橋となるための人材育成に努めていく。

議員 大学生、社会人を留学生として派遣することが効果的である見解を伺う。

議員 中国泉州市交流事業の架け橋となる人材育成について伺う。

指導部長 本市から泉州市への訪問は8回。生徒数は127人、泉州市から本市への受入れが9回、生徒数は122人となっている。世界とのかけ橋となるための人材育成に努めていく。

議員 大学生、社会人を留学生として派遣することが効果的である見解を伺う。

企画部長 独自の留学制度を創設することに積極的に泉州市と意見交換を重ね、実施に向けて検討する。

議員 ヤングケアラーの支援について伺う。

こども未来部長 教育委員会や福祉健康部との連携が必要不可欠であると認識している。議員提案の児童委員・民生委員との連携については、迅速な情報提供、連携に努める。

議員 家庭への具体的な支援方法について伺う。

こども未来部長 今年度よりヘルパーを派遣し家庭や育児の支援を行う。

議員 大規模災害について、総務部長 人命の保護や社会機能の早期回復のため被害の軽減対策を進める。

議員 地域の防災力を高めるためには、マンパワーを確保すること、行政や各自治会、また自主防災組織が密に連携をして、力を発揮できるような体制を進めてもらいたい。

議員 カミージー海浜公園周辺の利用について伺う。

都市建設部参事 公園内のバーベキュー及び無許可でのテントを張る行為は禁止となっている。美らまち推進課にてパトロールを行い、市民が安心安全に利用できる憩いの場所となるよう努める。

議員 カミージー海浜公園周辺の利用について伺う。

又吉 正信



- 中国泉州市交流事業の架け橋となる人材育成について
- ヤングケアラーの支援について
- 大規模災害について
- カミージー海浜公園周辺利用について

録画映像はこちらから



下地 秀男



- とも誰でも通園制度について
- ICT化等の導入で保育士の負担軽減について
- 児童手当の拡充について
- 物価高騰対策について
- 農道12号線の整備について



← 録画映像はこちらから

**議員** とも誰でも通園制度の取り組みについて伺う。

**市長** 現場の保育士によると、保育士としてもやりがいを感じており、とても嬉しいとのこと。実際に利用しているお母さんからは、「保育士さんから私自身や子供たちへの温かい言葉や応援の声をかけられ嬉しかった」など喜びの声をいただいております。保護者とともに子供の育ちを支えていくという本制度の効果を感じています。

**議員** ICT化等の導入で保育士の負担軽減について伺う。

**とも未来部長** 現在まだ導入できていない保育所等に対しては補助金等を活用して財源を確保し、環境整備に努める。

**議員** 児童手当の拡充について伺う。

**とも未来部長** 支援対象

児童の年齢を18歳まで延長し、所得制限の撤廃、第3子以降の多子加算の要件となる子の年齢を22歳まで、加算額を3万円に増加する。

**議員** 物価高騰対策について伺う。

**企画部長** 令和6年度新たに住民税非課税となる世帯に住民税非課税となる世帯へ10万円給付及び新たに住民税非課税等となる世帯の子育て世帯への子供加算5万円給付並びに定額減税しきれないと見込まれる所得水準の方への給付を順次展開している。

**議員** 西洲地域から国道58号に通じる道路の整備について伺う。

**西部開発局長** 避難道路を建設する必要がある。災害に強い街を目指す。

**議員** 農道12号線について伺う。

**都市建設部長** 仮設歩道等の安全対策を鋭意取り組む。

上原 聖也



- ストマ装具、ストマ用品の補助費について
- 水道料金口座振替世帯の割引について
- 特定空家について
- 児童センターの夏休み早期開館について



← 録画映像はこちらから

**議員** ストマ装具、ストマ用品の補助費について。

**市長** 令和6年8月1日より直腸機能障害用のストマ装具、消化器系の基準額は、月額8600円から6000円増額し、月額9200円。膀胱機能障害用のストマ装具、尿路系の基準額は、月額1万1300円から8000円増額し、月額1万2100円。

**議員** 今回増額されたことについては、とてもいい状況。他市町村の基準額の改定状況を伺う。

**福祉健康部長** 本市と同額の基準額で改定及び改定予定の市は6市、本市より高い基準で改定及び改定予定の市は4市。

**議員** 関係機関は、消化器系だと1万3000円。尿路系は1万5000円を要望している。住む地域によって補助が変わるのは、利

用者にとつては困る。本市においても高い基準額を今後組むべきではないか。

**福祉健康部長** 障害者福祉研究部会で一つの指針として示された額を今回採用しているが、引き続き調査研究を行っていく。

**議員** 水道料金口座振替1回当たりの経費は、コンビニ、銀行窓口での納付と比べてどのぐらいの差があるか。

**上下水道部長** 口座振替に係る経費は1回当たり16円。コンビニ、銀行窓口などで支払う場合は、平均で387円となっており、差額は371円。

**議員** 沖縄県のほうで水道料金の値上げが進んでいく。口座振替している方の割引制度を導入してほしい。

金城 大輔



- 浦添西海岸の海の埋め立てについて
- 浦添総合病院内のバス停の設置について
- 高齢者福祉について
- アスベスト改修事業の補助の実施について



← 録画映像はこちらから

**議員** 民港部分の埋め立てに関して、令和10年からの埋め立て工事どれくらい期間を要するのか。

**西部開発局長** 民港部分の工事の期間ですが、現時点では令和10年度から令和16年度の7年間を想定している。

**議員** 軍港部分の埋め立て工事期間がどれくらいになるのか。

**西部開発局長** 統合計画においては9年間を想定している。

**議員** 軍港と民港の工事が同時に進んで市民にももの凄いい影響を与えるというのは避けるべきではないか。

**西部開発局長** 軍港の部分と我々が令和10年から工事に着手する期間、大体5年近く重なる、懸念されることについて準備書の中でしっかりと調査をして影響についても評価をしていきたい。

**議員** 浦添総合病院内のバス停の設置について

**都市建設部長** 病院内に入り入れまでは実施できていない状況となっており、都市モノレルと連携したバスの再編について検討を進めており、その中で当該病院への乗り入れも含めた再編の検討、調整を民間事業者と進めている。

**議員** 高齢者について、特に独居の高齢者の方が住む場所を探せない。今後さらに相談が増えてくる、市として居住支援協議会を立ち上げる必要があるのではないか。

**都市建設部長** 今後、県や庁内の福祉関係部局、外部団体等と連携を図るとともに、住宅確保要配慮者の支援や体制づくりについて引き続き検討していきたい。

仲程 淳也



● 広栄1号線グリーンベルト設置について  
● てだこ浦西駅周辺内複合施設設置に向けての進捗状況について



← 録画映像はこちらから

議員 広栄1号線グリーンベルト設置について。

都市建設部長 浦添市通学路安全プログラムの中で関係機関と調整を進め、今年度より、道路の歩行空間が明確となるような対策に順次取り組む。引き続き児童生徒が安全に通学出来るような安全対策に努める。

議員 自治会をはじめ、地域の皆様方は心待ちにしている、やはり安全対策という面も考えると早めに出てくるようにして頂きたい。

議員 てだこ浦西駅周辺内複合施設設置に向けての進捗状況について。

都市建設部参事 民間事業者へのサウンディング調査を実施し、参加された5社の民間事業者と意見交換をした。今後のスケジュールについては、いただいた意見等を参考に、官民連携による複合施設整備の募集に

向けて取り組む。

議員 プロスポーツチームを誘致する、その進捗状況を伺う。

都市建設部参事 県内のプロスポーツチームに、当該事業者の参画について意向調査を行っている。

議員 この複合施設の規模や各階層の用途、機能について伺う。

都市建設部参事 RC構造4階建てで、1階に健康増進プール、2階に駐車場、3階に温浴施設等を備えた民間施設、4階に多目的ホールを計画している。

議員 発注方式について、設計や工事は市内優先発注でよいか伺う。

都市建設部参事 設計や工事に關しては、市内業者の受注機会が増えるよう公募の条件等を検討するように考えている。

大城 翼



● 本市の地域振興策事業について  
● ANA SPORTS PARK浦添の再整備計画事業について  
● 本市の財政状況及び令和5年度決算について



← 録画映像はこちらから

議員 これまで議会で提起してきた、運動公園正門前の立体駐車場の整備を伺う。

都市建設部参事 実施計画の入札、契約を進めている。

議員 新体育館の収容人数3千人で想定した場合の駐車台数は800台は必要。既存の立駐は280台。新たな立体駐車場の整備を。

議員 運動公園内にある既存のスケートボード広場の新たな整備について伺う。

経済文化局長 9月末頃にスケジュールも含めて実施設計の中で検討される。

市長 若者に大変人気。何とかして整備していきたい。

議員 那覇軍港浦添移設について、市民負担の軽減や民生の安定に最大限の配慮をすべく地域振興策において特段の措置を講じていくことが大前提。進捗を伺う。

アで5カ所程度考えている。

西部開発局長 西海岸エリアは4カ所ほど考えている。

議員 市内公園を修繕することに於いて、多くの市民が望んでいる喫緊の課題。早期にお願いしたい。

都市建設部参事 早急に予算を確保し一日も早く改修できるように努めたい。

議員 西海岸エリアの大規模災害に対する災害避難道路整備、西海岸の海辺と自然を生かしたアクティビティ施設整備の状況を伺う。

西部開発局長 取りまとめましたら丁寧に説明したい。

議員 キンザー跡地利用を見据えて、国を交えた会議体の設置をすべき。

議員 過去に議決が必要だったにも関わらず、手続きを怠っていた事例について。

指導部長 文書保存年限の10年で3件、合計1億5994万9713円である。

議員 先日、文部科学省にメタバースを活用した不登校支援対策の実証実験のヒヤリングを行った。浦添も手を挙げる考えはないか。

指導部長 実証実験の公募が令和7年1月に見込まれている。公募の申請に向けて調査研究を進めたい。

議員 浦添市障害者優先調達推進方針について過去5年で目標達成はあるか。

福祉健康部長 5年間で達成したことはない。

議員 各部署で障害者優先調達という認識がほとんどないのが現状ではないか。福祉健康部長 方針がなかなか伝わっていない部分もあるが、物品および役務等

又吉 健太郎



● 市の財政状況の現状と今後の見通しについて  
● 議決が必要だったのにも関わらず、議事手続きを怠っていた事例について  
● 市内保育園運営法人による不正受給問題について



← 録画映像はこちらから

の調達の推進に努力する。

議員 不正受給や虚偽の書類作成をしたとの答弁があったが、たまたまのミスか。こども未来部長 不正受給や虚偽の書類作成に關しては単なるミスとは考えにくく、極めて不適切な対応だ。

議員 市長は今回のケースをどう受け止めているか。

市長 私の経験に照らし合わせても、ミスではあり得ない事態。市として厳正に対処していく。

議員 令和11年度までは新規事業は厳しいか。

財務部長 令和11年度までは非常に厳しい状況が続く。今後、振興策を含む新規事業は厳しい状況。

議員 浦添の海を見るとアセスが始まり、ボーリング調査が始まっている。軍港は来るけど、お金がないから何もありませんでは何のためにやっているのか。

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地区画整理事業について
- 前田地域の冠水状況について
- 医療的ケア児の対応について
- アルミ缶等の回収について
- 電子図書館の現状について



← 録画映像はこちらから

**議員** 浦添南第一地区土地区画整理事業について。

**都市建設部参事** 令和6年度見込みで事業費ベース83・1%、面整備率で70・2%となっている。

**議員** 区画整理事業全体が完了した場合、固定資産税の収入見込みを伺う。

**都市建設部参事** 令和5年度末で固定資産税は年間約4億円で、整備完了時における固定資産税は年間6億7千万円を見込んでいます。

**議員** 区画整理事業を早期に進め宅地整備を最優先に進めて頂きたい。

**都市建設部参事** 地権者の皆様に少しでも早く使用収益開始をしてもらうために、宅地整備を最優先に進め今後も継続的な予算確保を行い、整備完了を目指す。

**議員** 大雨時の学校登校について、大雨の時に限り島ぞうり登校が出来ないか。

**指導部長** 子供目線でアイデアあふれた興味深い提案だと思う。学校生活に支障のない前提で柔軟な対応について検討したい。

**議員** 子供たちが自分たちで設置したい遊具を決め、行政が子供たちが決めたことを実現していく公園「こどもパーク」の設置について。

**都市建設部参事** 子供たちが主体的に遊べる「こどもパーク」は他市の事例を参考に調査研究したい。

**議員** ふるさと納税返礼品にヤクルトスワローズかりゆしウェアを導入することについて。

**市長** 令和6年7月1日より返礼品として登録でき、ポータルサイト掲載を開始している。

**議員** 全国には多くのヤクルトスワローズのファンがいますので周知してほしい。

當間 清春



- 全国中体連競技種目の縮小について
- 本市プール運営について
- 本市の小中学校施設の空調整備について
- 南第二地区土地区画整理事業について



← 録画映像はこちらから

**議員** 本市のハンドボール部の男女の部員の人数を伺う。

**指導部長** 市内5中学校で、ハンドボールに所属している部員数は男子130人、女子99人となっております。

**議員** 県外派遣事業がありますが、全国大会がなくなることで影響があるか。

**指導部長** 事業についての影響については、九州大会等の関連も含めて今後の状況を見守り検討したい。

**議員** ハンドボール王国都市宣言し、中体連全国大会中止で、本市に与える影響があるか。

**指導部長** ハンドボール王国都市として数多く全国大会での優勝を飾っており、様々な視点での影響が懸念されます。

**議員** 本市のハンドボール部の男女の部員の人数を伺う。

**指導部長** 実技は2時間連続で行っている。移動で15分、活動自体90分、帰りで15分である。

**議員** 今後継続を希望する多くの回答が得られているが、保護者の声を伺う。

**指導部長** 保護者のアンケートの88%が、次年度以降水泳授業を行ったほうが良いと回答を得ている。

**議員** 浦添中の特別支援教室空調について伺う。

**教育部長** 納期に時間を要しておりますが、今週中に復旧する予定。

**議員** ドッグラン施設設置について見解を伺う。

**都市建設部参事** 飼い犬を全力で走らせることが可能であることや、飼い主とコミュニケーションの場の形成、マナーの向上など様々な効果が期待される。今後の公園整備の際、参考として検討していく。

**議員** 救急体制と現状について伺う。

**消防長** 救急病院が逼迫している旨の記事が毎週のように取り沙汰されている。救急隊員が患者を受け入れられない病院を決定する時間を要することにつながる。

**議員** 48街区のアパートの駐車場の懸念事項について伺う。

**都市建設部参事** 地権者と駐車場の宅地の整地高の調整を進めていく。

儀間 光秀



- てだこの都市・浦添の振興に関する協議会
- 区画整理事業の進捗状況
- 浦添ふ頭地区の整備
- ドッグラン施設設置
- 救急体制と現状
- 第4回てだこ子ども議会を終えての感想



← 録画映像はこちらから

**議員** 影響を受けている。

**議員** 第4回てだこ子ども議会を終えての感想を伺う。

**教育長** 中学生を対象にしたてだこ子ども議会は10年ぶりに開催された。政治や社会の仕組みなどに興味を持つことができるよい機会であった。この経験は大きな糧になったと思う。実際に参加した生徒からは、「浦添市のまちづくりがどのようになっているかわかるのか」とか、「今回の議会を通して知ることができてよかった」などの感想があった。

**指導部長** 意欲的に参加してくれた子供たちは本当に頼もしく思った。子供たちが課題に気づき、それに対し参画意識を持つて主体的に協力して解決することに

ついて学ぶ、とてもいい取組であった。将来の夢を描く際にも影響を与える大きな1ページになったと思う。

てだここの都市・浦添の振興に関する協議会



比嘉武宏

- しまくとぅばについて
- 分教室での不登校支援について
- 泉州市との小中学生交流について
- GW2025050について
- 仲西パークレットパークについて
- カーミージー周辺環境問題について



録画映像はこちらから

**議員** しまくとぅばについての本市の取り組みを伺う。

**指導部長** 児童生徒がしまくとぅばを大切に継承し、ふるさと沖繩を愛する心を育み9月18日改めて各学校に周知し取り組み支援する。

**議員** 校内の分教室で不登校支援することを伺う。

**指導部長** 様々な課題を抱え教室に入れない生徒へ適応指導教室と教育相談を行う教室が各学校に設置されており、学級担任をはじめ学校全体で支援をしている。

**議員** 浦添市・泉州市小学生交流事業について伺う。

**指導部長** 平成14年度からスタートし、本年度受入れによる交流を再開した。中国泉州市より16人の児童の受入れを行い、相互の文化に対する理解と友好の絆を深め、国際感覚を身につけたグローバルの人材育成に努めていく。

**議員** GW2025050プロジェクト推進協議会を伺う。

**西部開発局長** 那覇空港の機能強化と基地返還跡地の一体的利用を推進し県内経済団体、那覇市、浦添市、宜野湾市で構成する協議会事務局、有志企業7社からなる企業会が設置されている。

**議員** 観光行政について。

**経済文化局長** 観光客国内外合わせて91万2000人、17・1%増となり今後も浦添ナビ、各種SNS情報発信などに取り組む。

**議員** カーミージー周辺の砂浜使用と環境問題を伺う。

**市長** 沖繩県中部土木と、情報共有しパトロールする。

**議員** 仲西自治会グリーンポケットパーク構想伺う。

**都市建設部長** 仲西緑地の上部は、公園としての整備ができるか検討を慎重に行う必要がある。



稲嶺伸作

- 子ども議会
- キャンピングカー返還後のまちづくり
- GW2025050PROJECTS
- 公立こども園、保育園のDX推進
- 浦添南第一土地区画整理地域と市共同墓地の安全対策



録画映像はこちらから

**議員** てだこ子ども議会について、自主事業として定期開催できないか伺う。

**指導部長** よりよい社会づくりへの参画意識を醸成でき有益な事業。人材、財源確保、協力体制を検討する。

**議員** 沖繩都市モノレール前田駅から経塚駅間の歩道の排水対策について伺う。

**市長** 市道国際センター線の歩道について、降雨が続いた際に周辺からの湧き水により歩道が汚れ、通行に支障を来していることを把握している。排水抑制など可能な対策を行っている。

**議員** JICA国際センター付近の歩道は9月中旬にアスファルト舗装を予定している。

**議員** 市施設型共同墓地の土砂崩れの安全対策について伺う。

**都市建設部参事** のり面土砂崩れの危険性がありながら安全対策ができていない

**議員** ことについて大変申し訳なく思う。沖繩県と現場確認したところ、今後の対応を検討し、時期については年度内をめどに検討するとの回答があった。市としても県と連携し早急に対策できるように検討する。

**議員** 安全対策の工事費用を市でも負担する必要がある。明確になれば早期の対応を求める。今回の件では危機管理の視点からもガバナンスの面でも懸念している。

**都市建設部参事**、財務部長、総務部長の見解を伺う。

**都市建設部参事** 市負担が明確になったら財務部と掛け合い予算確保に努める。

**財務部長** 危険性が高いと判断された場合は適切に対応していく。

**総務部長** 進捗の情報共有ができていなかった。反省を踏まえて、連係を図り安全対策に取り組んでいく。



仲村直子

- 軍港により西海岸の自然は残せるのか
- 米軍基地の被害対策強化
- 防災・減災対策にジェンダー平等の視点を
- マイナ保険証が無くても医療が受けられる情報の周知を



録画映像はこちらから

**議員** 軍港移設に向けた環境保全について報道では、「カーミージーの海で遊び隊」の代表は、軍港ができたらカーミージーは終わる、と言っている。市長は、軍港により西海岸の自然は残せると思うのか。

**市長** 今の原風景が、基地がないわけですから、基地ができることで原風景が残るかと言われれば残らないだろうと思う。

**議員** 市民の願いは自然の海を残す、守る事、それを求めたいと思う。

**議員** 市民への健康影響対策としてPFASの血中濃度検査の実施を求める。報道でアメリカ兵、6月女性暴行致傷とあり基地による被害を許さない対策が必要。嘉手納基地以南の米軍基地返還予定の自治体について、跡地利用、基地被害対策の担当課をどう配置されているか伺う。

**西部開発局長** 4つの自治体が跡地利用の業務と基地涉外業務の所管課を分けた組織体制を取っている。

**議員** 浦添市も跡地利用と米軍基地由来の対策、独立した担当課を設置するように求める。

**議員** 防災・減災対策において、ジェンダー平等の視点での取組があったか伺う。

**総務部長** 女性が避難生活を余儀なくされた場合の生理用品の備蓄に取り組んでいる。今後、防災行政を行うに当たり、女性の視点での対応は必要不可欠。女性の職員の配置も含めて、今後検討していく。

**議員** 医療機関において、マイナ保険証の促進が宣伝されている。「強制ではないこと」「マイナ保険証が無くて医療が受けられる情報」の周知を求める。



銘苅 幸乃助

- 自治会について
- 全国中学校体育大会の規模縮小について
- 本市の観光について
- こどもの貧困対策事業について
- 浦添市デマンド型コミュニティバスの再運用について



← 録画映像はこちらから

**議員** 自治会について

**市民部長** 議員から提案のあった若い世代の方々と自治会の方々が、意見交換する場があればどうかという提案を自治会長の皆さんにお伝えし、こういった取り組みができるのか意見交換をしていく。

**議員** 全国中学校体育大会の規模縮小について

**指導部長** 令和9年度以降の全国大会の実施形態や競技種目の減少等があった。現時点ではどのような影響があるかについて十分把握できていない。子供たちの活躍できる場が減少することが絶対にならないように取り組んでいく。

**議員** 本市の観光について

**経済文化局長** 地場産品の購入や、飲食店を利用することにより地域における消費活動が活発になり、地域経済の活性化に繋がること

が期待される。今後、本市が観光誘致を図り、受け皿をつくりながら、観光地域づくりを進めていく上で重要なポイントである。伊祖グスクや浦添城跡周辺に観光地としてどのような賑わいをつくっていただけるか有識者の方々と意見交換や情報収集に努めていく。

**議員** こどもの貧困対策事業について

**こども未来部長** 本市では貧困対策支援として、ただこ未来応援員と呼んで配置している。児童を居場所等へつないだ人数として376人となっている。

**議員** 浦添市デマンド型コミュニティバス「うらちやんmini」の再運用について

**都市建設部長** 今後の運行見直しは立っていない。今後必要性があると思うので調査研究していく。



新垣 有太

- 医療的ケアが必要な子の、こども園及び小学校での受け入れ体制について
- てだこ浦西駅ホームの開扉時間を早めて
- モノレールにSuicaなどのチャージシステム導入を



← 録画映像はこちらから

**議員** 医療的ケアが必要な子供の、こども園及び小学校での受け入れ体制について

から受け入れられている。今回は、5歳児からの受け入れとして今年度からスタートしていると思う。やはり本人の希望があれば、おそらく3歳からでも入園させたかったところには格差がある。

**こども未来部長** 令和6年度の4月より、公立こども園において2人の医療的ケア児の受け入れを始めた。職員体制は看護師と保育の面を支援する保育教諭も配置している。

**指導部長** 令和7年度医療的ケアを必要とする児童が市内小学校に入学する予定。昨年度、児童の実態把握のため保育の様子を観察し保護者と顔合わせを行った。5月には保護者への就学説明と相談を実施し、保護者の思いや願いについて確認した。学校で安全に過ごせる体制を構築するための準備を進めている。

**議員** 当事者の気持ちで考えると、こども園に通うお子さんは、基本的に3歳児

から受け入れられている。今回は、5歳児からの受け入れとして今年度からスタートしていると思う。やはり本人の希望があれば、おそらく3歳からでも入園させたかったところには格差がある。

**こども未来部長** 受け入れ枠の拡充は課題と認識しており、今後解決に向けてしっかりと検討したい。

**議員** 小学校でも看護師の配置は必要になる。こども園において2人の看護師を配置する予定だったけれども、今現在1人の採用にとどまっている。新年度を迎える前に前倒しで募集していく体制をつくっていく必要があるのでは。

**指導部長** 前向きに検討したい。



護得 久朝文

- 災害対策について
- 浦添市スポーツ協会への支援について
- 浦添市スポーツ推進委員について
- 市民球場の確保について
- 学童保育事業について
- 浦添市の財政について



← 録画映像はこちらから

**議員** 災害対策について、4月に台湾付近を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生し津波警報が発令。災害対策本部は大事だと思うが浦添市の対応は。

**総務部長** 災害対策本部を設置し、防災行政無線及び公式ホームページやラインなどで避難広報、消防本部による沿岸部地域への避難広報を実施している。

**議員** 避難時における備蓄倉庫の設置場所と備品等の管理について管理状況を。

**総務部長** 現在34か所に備蓄倉庫を設置。設置場所については主に施設の屋外。議員 屋外だと雨や風、水が入ったり、虫が入り女性の生理用品や食料も使用できなくなる。備蓄倉庫は施設の中に入れる必要がある。議員 防災士の育成や支援について伺う。

**総務部長** 他市では防災士

の取得の支援として補助金を交付している。できるだけ支援が行えるよう進める。

**議員** 学童クラブの指定管理者制度について。こども未来部長 9月の末に7回目の意見交換を行い指定管理者制度の導入する区域を決定する予定である。

**議員** しつかり説明会を行い納得のできる形でやっていただきたい。

**議員** 浦添市の財政について多額の支出が控えているが、対応できるのか。財務部長 新体育館建設や運動公園の再整備、新クリーンセンター建設事業や当山小学校の分離新設校、一般財源の確保に向け、各種事業の見直しや新たな歳入の確保に全力で取り組む。

**議員** 新たな歳入の確保はどのように考えているか。

**財務部長** 受益者負担の適正化の調査を行う。

具志堅 興一



- だこキッズファースト宣言について
- 宣言後の施策について
- 子供たちを取り巻く環境について
- 今後進めていく新たな施策について
- GW2025050について



← 録画映像はこちらから

議員 だこキッズファースト宣言後の施策について伺う。

こども未来部長 本市では子供と子育てをみんなで応援するまちづくりを目指すため、子供は地域の宝であること、子供の幸せを最優先にすることなどをうたつて、だこキッズファースト宣言を平成27年に行っている。宣言後の主な施策としては、平成30年度に、こども未来部を新設し、当時の健康部から母子保健分野をこども未来部に編入するなど、妊娠期から出産、就学前の教育保育に至るまでの子ども・子育て施策の充実強化を図っている。施設整備面においては、認可保育園等の施設整備を進め、利用定員を平成30年度に50ヶ所4234人から、令和6年度は65ヶ所5202人に拡充した。また学童クラ

ブでは、市内全ての小学校区に27ヶ所の公的施設を整備し、学童クラブ全体では、平成30年度に43ヶ所1797人の登録児童数から、令和6年度は63ヶ所2565人に拡充し、子供たちの安心安全な放課後の居場所づくりに取組んでいる。さらに、子育てに悩む保護者や家族、友人関係不登校など、そういった相談窓口となる家庭児童相談員の増員や、子供の貧困緊急対策事業の実施、今年度からは、浦添市こども家庭センターを設置するなど、子ども子育ての支援の拡充を図っている。

議員 ぜひ子供の幸福度調査を取り入れて頂き、ここ浦添市に生まれ育って学んでいる全ての子供たちに利益がかかるような施策・事業を改めて展開して欲しい。

當間 左知子



- 浦添市上下水道部会計年度任用職員の給与について
- ライオンの子保育園問題について
- 就学前教育・保育行政について
- 教育行政について
- こども誰でも通園制度について



← 録画映像はこちらから

議員 3月議会にて、浦添市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正が可決された。ところが浦添市上下水道部

職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正については上程されなかった。会計年度というただでさえ立場の弱い職員の給与が法の下できちんと定められるよう、しかるべき対応について伺う。

上下水道部長 令和5年に地方自治法が改正され、総務省より令和6年度からは対象となる会計年度任用職員に勤勉手当を適切に支給すべきものであるとの通知が出されている。上下水道部に所属する会計年度任用職員は、さきの議会で改正した条例の準用規定を根拠としており、法的な問題はないと認識していた。しか

し、勤勉手当の支給は条例に基づくものであり、速やかに上程できるよう改正に向けて準備している。

議員 いつまでの条例改正を予定しているのか伺う。

総務部長 今定例会の会期内で条例の改正をお願いしたい。準備を進めている。

議員 ライオンの子保育園問題について公金支給対象として認可したという市の責任をどう考えるのか伺う。

こども未来部長 本市が認可している小規模保育事業所において、このような不正受給等の問題が生じたことについては非常に重く受け止めている。

議員 先日的一般質問の答弁で、市長は厳正に対処する方針を、部長は、追加調査の結果を踏まえて行政処分や返還額の決定、刑事告訴の検討を示している。市の責任を果たすべきである。

田畑 翔吾



- ライオンの子保育園が複数年にわたりおこなっていた公金不正受給問題について
- 使用不可となっている公園遊具の進捗について
- 産後ケア事業の拡充について



← 録画映像はこちらから

議員 これからの10年間で10億円の予算があれば、市内全ての公園の工事が完了する見込みとなっている。これまでの10年間は、全体事業費の3割程度の取組しかできなかった。交付金について次年度以降担保されているのか。

企画部長 次年度予算がどれほどいただけるのかまだ決定はしていない。

議員 予算確保の目的が立っていない計画。今後どうなるか全く想像できない。

議員 産後ケア事業の拡充について。予約が取りづら

いとの声がある。どのように対応していく予定か。

こども未来部長 委託先を増やす取組み、受け入れ枠を増やす事業者、費用の一部を支援するなど。

議員 ライオンの子保育園の不正受給問題について。保育士の虚偽配置45人、返

還請求額5400万円以上。県が把握する限り過去に例を見ない巨額不正事案に発展。地域型保育給付費請求に係る虚偽報告。監査調査に係る虚偽報告。派遣実態のない職員に対する派遣費用の不正請求。勤務実態のない職員の署名を別の職員が記入、記入済みの書面から署名を切り取ってコピーしていた。言い訳のできない相当悪質な手口の数々。行政を騙し、市民の税金を不当に得ていた。本市としても強い姿勢で臨むべき事案。行政の認識を伺う。

こども未来部長 法人に対しての責任を追及していく。

議員 不正受給された予算が我々の手元であれば市民のために使うことができた。一刻も早く返還金の総額、早急に確定してその後の対応は刑事告訴も含めて警察に委ねることを求める。



真宗城玄誠

- 会計年度職員の出遇改善について
- 内閣公民館の改築と市立図書館分室・地域交流施設の併設について
- 小中学校の給食費完全無償化について
- 教員不足と多忙化解消について



← 録画映像はこちら

**議員** 会計年度職員の出遇改善について何う。

**総務部長** 期末手当の引上げ、産前産後休暇の有給化などの出遇改善を重ね、令和6年度から勤勉手当の支給も開始している。

**議員** 私は会計年度任用職員の出遇改善について、何度も質問してきました。市当局はこれに対し、期末手当の引き上げ、産前産後休暇の有給化、勤勉手当の出遇改善等を実施。私はこのことについて、高く評価しています。出遇改善に取り組むことを要望する。

**議員** 内閣公民館の改築について、活用出来る補助メニューを伺う。

**市民部長** 自治会事務所等の補助金上限額1500万円、自治総合センターの助成金、防衛施設周辺整備助成補助金が対象になる。

**議員** 小中学校の給食費完

全無償化について何う。

**指導部長** 児童生徒分年間給食費は約5億9600万円、財源の確保が課題となっており、今後は沖縄県が中学生の学校給食費2分の1補助を来年度から実施を予定している。国や県の動向を注視しつつ保護者の経済的負担軽減に努める。

**議員** ふるさと納税から財源の捻出は出来ないか。

**企画部長** 無償化に要する事業費について検討したい。

**議員** 教員不足と多忙化解消について何う。

**指導部長** 小学校では、教員442人中、60人約14%、中学校では、231人中、64人約28%が臨時教諭となっている。

**議員** 教職員の配置に関する法律に基づいて適正に配置されるべきだと理解している。

## 第210回定例会（9月）の主な議案概要①

### ◆ 令和6年度浦添市一般会計補正予算（第2号）

令和6年度浦添市一般会計補正予算（第2号）については、既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ21億4798万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ640億2973万4000円とするものです。歳入予算の補正の主な内容としては、児童扶養手当事業に伴う国庫支出金を増額するもの、他、県支出金、繰入金、前年度からの繰越金、諸収入及び市債を増額するものです。

ど、所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。



▲▲▲ 定例会・臨時会の結果はこちら

### ◆ 令和6年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

令和6年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）については、既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1126万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ130億43万2000円とするものです。その主な内容としては、前年度からの繰越金を増額するほか、一般会計繰入金を減額し、財政調整基金積立金を増額するなど、所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

### ◆ 令和6年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）

令和6年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）については、既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億2433万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ18億2212万3000円とするものです。その主な内容としては、一般会計繰入金を増額し、浦添南第二地区土地区画整理事業の事業費を増額するなど、所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。



# 第210回定例会(9月)の 主な議案概要(2)

## ◆令和6年度 浦添市下水道事業 会計補正予算(第2号)

令和6年度浦添市下水道事業会計補正予算(第2号)については、収益的収入の既決予定額に3132万円を追加し、予定額を20億856万6000円とし、収益的支出の既決予定額に2982万1000円を追加し、予定額を19億7023万9000円とするものです。収入の補正については、補助事業の組替えにより、補助金収入の補正増額並びに議案第80号損害賠償額を定め和解することについてに伴う損害賠償金を、一般会計繰入金として特別利益を補正増額するものです。

支出の補正については、管渠費の委託料及び手数料を補正するもの、並びに議案第80号損害賠償額を定め和解することについてに伴う損害賠償金を支払う特別損失の補正増額するものです。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

定例会・臨時会の  
結果はこちら



## 緊急質問

### ①「松本哲治市長の 公職選挙法違反の 疑いについて」

松本哲治市長のイベント開催に関するチラシが配布されている件で、当該チラシの中に、「正式出馬表明&事務所開き」、「新・選対事務所」という記載があり、選挙の告示前に選対事務所の事務所開きを行うことは、公職選挙法に抵触するのではないかという疑義が生じていることから、選挙管理委員会委員長や市長に対して緊急質問が行われました。

### ②「次年度からの 学校給食費の 値上げ方針について」

令和7年度4月からの学校給食費について、小学生は4200円から5100円、中学生は4600円から5800円へ値上げすることが決定されており、その経緯や保護者への対応等について、複数の議員から緊急質問が行われました。

緊急質問の映像は  
こちら



※①は00:03:55から  
②は00:20:17から

## 第210回定例会で 議員提出議案2件を可決

### 市内小規模保育事業所への特別指導監査結果に 対して厳正な対処を求める決議

浦添市内にある、ライオンの子ホールディングス株式会社が運営する「ライオンの子保育園ティモン」において、令和6年5月29日に特別指導監査が実施され、令和6年8月23日に中間報告が行われた。

中間報告では、地域型保育給付費請求に係る虚偽報告及び、監査報告における虚偽報告、保育士の重複登録など、極めて不適切な事項が確認されている。

このような極めて不適切な本事案は市政運営を阻害するだけでなく、市民の市政に対する公正感や公平感も脅かすことになり、本市議会としては早急に、市が主体性をもって厳格に対処していくことを強く求める。

記

- 1 不正受給について厳格な調査と対応を求める。
- 2 速やかに返還処置並びに法的な措置を講じるよう求める。
- 3 市民への信頼回復のための適切な公表を行うよう求める。

以上、決議する。

令和6年9月17日

浦添市議会

宛先 浦添市長

### 小中学校の学校給食費の無償化を早急に求める意見書

学校給食は、学校給食法第1条に「食育の推進」がその役割と目的として規定されており、教科学習と並んで学校教育の一環となっている。学校給食は児童・生徒の心身の健全な発達に資するものであり、望ましい食習慣を養うなど、その教育的効果は大きい。

その経費の負担については、設置者の判断で保護者の負担軽減を図ることが可能であるとの見解から、子どもの貧困対策はもとより、子育て支援や少子化対策として、小中学校の給食費を全額補助、または一部補助する市町村も増えてきている。

すでに県内41市町村では、18市町村で無償化が実施され、21市町村で一部助成が行われている。本市でも国の臨時交付金を活用し、令和4年1月から令和6年7月までの延べ15か月間の無償化を暫定的に実施していて、同様の取組みは全国的にも大きく広がっている。

玉城デニー県知事は学校給食費の無償化を公約に掲げ、「子どもの貧困率」が全国の2倍以上となっている現状を踏まえ、学校給食費の無償化に向け学校給食費無償化実現には、「小中学校で約50億円、高校も含めると約60億円」の財源確保が必要であることを示している。

よって、本市議会はひとしく義務教育を受ける権利の保障と子どもの貧困問題の解決や子育て世帯の経済的負担の軽減を図るために、沖縄県に対し、学校給食費無償化の早期実現を強く要望する。

記

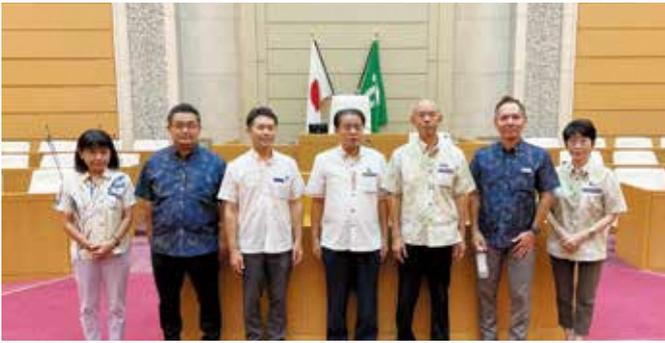
1. 沖縄県の制度として小中学校の学校給食費の無償化を早急に実現すること。

以上 地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月27日

浦添市議会

宛先 沖縄県知事



**福祉委員会** 令和6年7月1日～3日

- 兵庫県神戸市** ①こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業（神戸市こども誰でも通園制度モデル事業）について ②医療的ケア児の保育について
- 大阪府豊中市** ①保育所等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業及びこども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業について ②医療的ケア児の保育について



**建設委員会** 令和6年7月8日～10日

- 宮城県仙台市** 東日本大震災後の取り組みについて
- 宮城県岩沼市** 岩沼AI乗合バス運営事業について

# 常任委員会及び 議会運営委員会 行財政視察



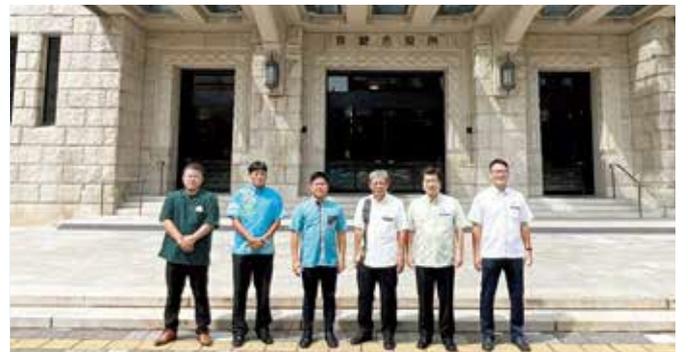
**総務委員会** 令和6年8月7日～9日

- 北海道札幌市** 「スマートシティ」について
- 北海道北広島市** 「ボールパーク構想推進事業」について



**議会運営委員会** 令和6年10月16日～18日

- 愛知県常滑市** オンライン委員会について
- 愛知県豊田市** オンライン委員会について



**文教委員会** 令和6年8月20日～22日

- 兵庫県神戸市** 観光振興の取組みとインバウンドへの対応について
- 京都府京都市** インバウンドの受入れ環境整備について



令和6年度浦添市介護保険特別会計補正予算（第1号）については、既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億5662万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ88億2047万5000円とするものです。その主な内容としては、支払基金交付金及び前年度からの繰越金を増額するほか、介護給付費等準備基金への積み立て、介護給付費負担金等の精算に伴う返納金など、所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

◆**令和6年度**  
浦添市介護保険特別  
会計補正予算（第1号）  
第210回定例会（9月）  
の主な議案概要③

第210回定例会議決結果一覧

(令和6年9月)

Table with 3 columns: 事件番号, 事件名, 議決結果. Contains 15 items regarding committee recommendations, budget approvals, and ordinance amendments.

Table with 3 columns: 事件番号, 事件名, 議決結果. Contains 15 items including budget amendments, ordinance changes, and requests for council member reductions.

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和6年9月定例会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数25人 ○・・・賛成 ×・・・反対 退・・・退席 欠・・・欠席 除・・・除斥 議長・・・議長は表決に加わりません

Large table showing voting results for council members across various proposals. Columns include proposal name, attendance, and individual member votes (賛成, 反対, etc.).

会派名略称 公明:公明党 子市:子市末 第1:自民党・第1てだこ会 第2:自民党・第2てだこ会 第3:自民党・第3てだこ会 第4:自民党・第4てだこ会 第5:自民党・第5てだこ会 第6:自民党・第6てだこ会 翔末:翔・未来の会 仁:仁の会 共産:日本共産党 無属:無所属の会

